

(様式第1号)

研究No. (記載不要)	20 ーデザインー 1
-----------------	-------------

平成20年度配分 研究成果の概要

研究名	地方都市におけるデザイン振興に関する日中比較文化研究(その1)				
配分を受けた 特別研究費	特別研究費 千円				
研究者氏名 (代表者)	学 部 名 (研究科名)	学 科 名	職	氏 名	共同研究の 場合の分担
	デザイン学部	生産造形学科	教授	佐井 国夫	研究計画、中国調査 など
共同 研 究 者	デザイン学部	生産造形学科	教授	黒田 宏治	中国調査、情報分析 など
発表の方法 (予定で可)	1 紀 要			号 数	第9号 (2009年3月発行)
	2 学会等での発表 学会等名:芸術工学会			発表日 (発表 予定日)	平成21年10月 日
	3 その他 発表の方法:アジア・大太平洋におけるデザ イン及び美術教育の人間育成に関する研究 シンポジウム/常葉学園大学			発表日 (発表 予定日)	平成21年11月 5日

注:配分を受けた翌年度の6月末までに提出

(研究の目的等)

近年、中国における産業・文化の発展は目覚ましく、デザイン分野においても、各地に関係学部・学科が次々設置され、大都市圏では産業・市場も急速に拡大しつつあるとされている。ただ、注目されるのは、上海、広州、北京など大都市圏、ハイテク産業、国際ビジネス分野であり、地方都市や地場産業領域では、デザイン展開は途上にあるものと考えられる。また一方で、中国型といえる日本とは異なる展開も見込まれるところである。

そこで、本研究では、中国の地方都市に焦点をあて、今後静岡県との観光・産業等広範な交流が見込まれる杭州市(浙江省)を対象地域に選び、デザイン展開動向(大学教育、デザイン政策、産学連携、地場産業振興など)の実状の調査を行い、大都市圏との比較検討、日本国内地方都市との比較検討の中で、デザイン振興の課題や可能性を探っていくことを目的とする

(研究の実施方法等)

1. 中国及び杭州のデザイン情勢に関する予備的調査
2. 杭州のデザイン動向(大学教育、地域産業、振興政策など)に関する現地調査
3. 中・日地方都市におけるデザイン振興の比較検討、課題・可能性検討

(得られた成果等)

1. 中国・地方都市(杭州市)におけるデザイン状況の情報収集
2. 日本国内におけるデザイン政策・産学連携・大学教育等への新視点の可能性
3. 東アジア(中国、台湾、日本等)におけるデザイン政策・産学連携の比較文化研究の端緒